

公益財団法人千葉県市町村振興協会 平成30年度事業報告 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

1 市町村振興宝くじ収益金の配分状況

(1) サマージャンボ宝くじ、サマージャンボミニ（以下、サマージャンボ等宝くじ。）

平成30年度サマージャンボ等宝くじは、発売計画額930億円（サマージャンボ宝くじ630億円、サマージャンボミニ300億円）に対し、発売実績額は686億1,106万1,100円（前年度比41億5,777万3,800円、5.7%減）となり、この収益に係る各都道府県協会への配分総額は255億39万35円で、本協会へは10億2,477万1,444円の配分となった。

また、平成29年度時効金に係る各都道府県協会への配分総額は14億9,805万4,015円で、本協会へは5,962万9,349円の配分となった。

合わせて、平成30年度の本協会への配分額は、10億8,440万793円（前年度比1億2,233万8,598円、10.1%減）となった。

なお、配分金の10%（1億844万76円）は、一般財団法人全国市町村振興協会へ納付するので、本協会への実質的配分金は9億7,596万717円となった。

	千葉県からの交付金	本協会分(90%)	全国協会納付金(10%)
確定配分額(A)	1,024,771,444円	922,294,301円	102,477,143円
時効配分額(B)	59,629,349円	53,666,416円	5,962,933円
合計	1,084,400,793円	975,960,717円	108,440,076円

対前年度比 89.9%

(前年度△110,104,738円)

※表中(A)は平成30年度収益金の配分額、(B)は平成29年度時効金の配分額

(2) ハロウィンジャンボ宝くじ、ハロウィンジャンボミニ（旧オータムジャンボ宝くじ）

平成30年度ハロウィンジャンボ宝くじは、発売計画額390億円に対し、発売実績額は370億9,490万5,500円（前年度比81億4,778万1,600円、28.1%増）となり、この収益金に係る各都道府県協会への配分総額は141億8,568万4,780円で、本協会へは5億6,331万3,543円（前年度比1億2,567万7,301円、28.7%増）の配分となった。

また、平成29年度時効金に係る各都道府県協会への配分総額は7億4,562万7,954円で、本協会へは2,961万6,344円の配分となった。

合わせて、平成30年度の本協会への配分額は、5億9,292万9,887円（前年度比1億2,174万2,327円、25.8%増）となった。

	千葉県からの交付金
収益配分額	563,313,543 円
時効配分額	29,616,344 円
合 計	592,929,887 円

対前年度比 125.8% (前年度 471,187,560 円)

2 市町村等を支援する事業

(1) 市町村等に対する資金貸付事業 (定款第 4 条第 1 項第 1 号)

事業費 3,818,670,000 円 (予算額 4,000,000,000 円)

本事業は、市町村及び一部事務組合に対し、災害対策事業及び施設等整備事業の資金として貸し付ける事業である。30 年度は、38 団体の 110 事業に対し 3,818,670,000 円を貸し付けた。

- ・貸付日 平成 31 年 3 月 28 日
- ・償還期限及び貸付利率

15 年償還 (うち 3 年据置)	0.04%
12 年償還 (うち 2 年据置)	0.01%
10 年償還 (うち 2 年据置)	0.01%
5 年償還 (うち 1 年据置)	0.01%
- ・償還方法 半年賦元金均等償還
- ・貸付団体別貸付事業及び貸付額 別添「事業報告関係資料集」参照

(2) 市町村振興宝くじ交付金の市町村への交付事業 (定款第 4 条第 1 項第 2 号)

ア 新市町村振興宝くじ (ハロウィンジャンボ宝くじ) 市町村交付金

事業費 592,937,000 円 (予算額 592,937,000 円)

新市町村振興宝くじ (オータムジャンボ宝くじ) に係る交付金は、千葉県からの交付金 592,929,887 円に対し、利息等を加え端数調整して、県内 53 市町村に 592,937,000 円交付した。

- ・県交付金収入 592,929,887 円
- ・市町村交付金交付額 592,937,000 円
- ・配分基準

a	交付金総額の 2 分の 1 を均等割りとする。
b	交付金総額の 2 分の 1 を人口割りとする。
- ・交付金の単位 単位は千円単位とし、千円未満の端数は翌年度に繰越のうえ翌年度交付金と合わせて交付する。
- ・交付日 平成 31 年 3 月 25 日
- ・市町村別交付額 別添「事業報告関係資料集」参照

イ 市町村振興宝くじ (サマージャンボ宝くじ) 市町村交付金

事業費 600,000,000 円（予算額同額）

千葉県から交付を受けたサマージャンボ宝くじの収益金を積み立ててきた基金の一部を取り崩し、下記のとおり市町村に交付した。

- ・市町村交付金交付額 600,000,000 円
- ・配分基準
 - a 交付金総額の 2 分の 1 を均等割りとする。
 - b 交付金総額の 2 分の 1 を人口割りとする。
- ・交付金の単位 単位は千円単位とし、千円未満の端数は切り捨てる。
- ・交付日 平成 30 年 9 月 26 日
- ・市町村別交付額 別添「事業報告関係資料集」参照

（3）市町村職員研修事業への助成事業（定款第 4 条第 1 項第 3 号）

ア 市町村職員研修派遣助成事業 事業費 4,335,295 円（予算額 7,000,000 円）

公益財団法人全国市町村研修財団が計画し実施する「市町村職員を対象とした専門的かつ実務的な研修」に、市町村が職員を研修生として派遣し受講させる際に要する研修経費を助成する事業で、市町村アカデミーに派遣された 32 団体（30 市 1 町 1 一部事務組合）371 人に対し研修負担金を助成した。

イ 千葉県市町村総合事務組合「自治研修センター」研修助成事業

事業費 78,500,000 円（予算額同額）

県内市町村職員のための広域研修機関である「自治研修センター」では、市町村職員が効率的な行政運営を行うための能力向上を図ることを目的とした各種研修事業を実施している。

県内市町村の厳しい財政状況等を勘案し、市町村が負担すべき同研修センターの運営に要する経費相当額を市町村に代わり助成した。

（4）市町村振興共同事業への助成事業（定款第 4 条第 1 項第 4 号）

ア 消防救急無線共同整備事業助成事業 事業費 10,000,000 円（予算額同額）

県内市町村が共同で実施する「消防救急無線共同整備事業」について、同無線設備の管理を行っている千葉県市町村総合事務組合に対し、管理及び運営に係る経費を助成した。

イ 千葉県自治会館管理運営助成事業 事業費 29,354,000 円（予算額 29,574,000 円）

市町村の振興と発展に寄与する拠点施設である千葉県自治会館の継続的な維持・管理運営が図られるよう、施設管理を行っている千葉県市町村総合事務組合に対し、管理運営費を助成した。

ウ 広域消防航空特別応援経費助成事業 事業費 356,322 円（予算額 700,000 円）

千葉県広域消防相互応援協定に基づく航空特別応援について、千葉市の消防ヘリコプターによる応援を受けた市町村が負担すべき経費相当額を助成した。（3 団体 4 件）

エ 一般財団法人地域活性化センター会費助成事業 事業費 6,230,000 円（予算額同額）
一般財団法人地域活性化センターに係る市町村年会費相当額を助成した。

オ 市町村関係団体地域振興事業助成 事業費 12,300,000 円（予算額同額）

千葉県市長会、千葉県町村会、千葉県市議会議長会、千葉県町村議会議長会が実施する研修事業及び市町村の振興並びに行財政の健全化、行政運営の合理化を図ることを目的に実施する事業に対し、次のとおり助成した。

- (ア) 千葉県市長会 4,000,000 円
- (イ) 千葉県町村会 3,800,000 円
- (ウ) 千葉県市議会議長会 2,700,000 円
- (エ) 千葉県町村議会議長会 1,800,000 円

(5) 市町村職員研修事業（定款第4条第1項第5号）

事業費 18,206,644 円（予算額 18,207,000 円）

諸外国における行政の実情を調査研究することにより、国際的視野と見識をもった職員を養成し、行政能力の向上を図り、もって地方自治の伸展に資するため市町村職員海外派遣研修事業を実施した。

なお、自治体の規模の相違を勘案し、市職員向けの A コース及び町村職員向けの B コースの 2 コースを設定し、カナダにおいて両コースとも同じテーマで研修を実施した。

- ・ 期 間 A コース：平成 30 年 6 月 17 日（日）～6 月 24 日（日）
B コース：平成 30 年 6 月 24 日（日）～7 月 1 日（日）
- ・ 訪問国 カナダ
- ・ 参加者 A コース：県内 13 団体から、13 名の職員が参加
B コース：県内 14 団体から、14 名の職員が参加
- ・ テーマ 観光、農業、子育て
- ・ 事前研修 第 1 回事前研修会（平成 30 年 5 月 10 日）

【説明会】

団員自己紹介、渡航に関する注意事項、各班に分かれて役割分担決定

【講演 1】

カナダの農業と農業施策

講師 立命館大学副学長・食マネジメント学部
教授 松原 豊彦 氏

【講演 2】

カナダの子育て

講師 NPO 法人セカンドリーグ茨城
理事長 横須賀 聡子 氏

第 2 回事前研修会（平成 30 年 5 月 16 日）

【説明会】

各班に分かれてグループタウンリサーチの検討

【講演 3】

カナダの観光研究・ケベック州を中心に

講師 立教大学観光研究所

研究員 羽生 敦子 氏

【講演 4】

カナダの社会と人々

講師 神田外語大学外国語学部

教授 矢頭 典枝 氏

第 3 回事前研修会（平成 30 年 6 月 9 日）

【説明会】

渡航前の最終確認、各班に分かれて質問事項の検討

- ・ 現地研修 各コースともカナダにおいて、3 テーマで計 5 回の視察研修を実施
- ・ 事後研修 第 1 回事後研修会（平成 30 年 7 月 20 日）
各団員より所感発表、各コースの各班に分かれ、意見の集約等
第 2 回事後研修会（平成 30 年 7 月 27 日）
テーマ毎に分かれ、意見の集約及び報告書等について検討
（報告書骨子及び成果発表骨子に関する検討）
編集会議（平成 30 年 8 月上旬～8 月中旬）
報告書作成に係る検討（テーマ毎に会議開催）
第 3 回事後研修会及び研修成果発表会（平成 30 年 8 月 31 日）
テーマ毎に、研修成果発表会資料の調製・発表準備、報告書作成の
最終確認、研修成果発表会
- ・ 報告書 平成 30 年 11 月 30 日、県内市町村等へ配布
- ・ 講演録 平成 30 年 12 月 20 日、当協会ウェブサイト上に公開

（6）市町村振興宝くじに係る広報宣伝事業（定款第 4 条第 1 項第 6 号）

事業費 7,700,000 円（予算同額）

当協会の事業実施の原資となる市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ）及び新市町村振興宝くじ（ハロウィンジャンボ宝くじ）の発売計画額の達成と県内販売額の増加に向けて、各種広報媒体を活用し広報宣伝事業を次のとおり実施した。

ア サマージャンボ宝くじ

（ア）テレビでの告知（千葉テレビ）

<期間> 平成 30 年 7 月 9 日～30 日の間

<内容> 15 秒 CM を 15 本放送

- (イ) テレビでの告知（千葉テレビ）
 - <期間> 平成30年7月9日、13日、18日、24日、30日（5日間）
 - <内容> 情報番組「シャキット！」内でのインフォーマーシャル
- (ウ) ラジオでの告知（ベイFM）
 - <期間> 平成30年7月9日～30日の間
 - <内容> 15秒CMを15本放送
- (エ) 海浜幕張駅大型映像ビジョンによる告知
 - <期間> 平成30年7月16日～29日の間
 - <内容> 15秒CMを448回放映
- (オ) WEBコンテンツによる告知（Twitter及びYouTube）
 - <期間> 平成30年7月9日～8月3日
 - <内容> 専用広告を作成し、千葉県在住対象者へランダムに表示
- (カ) 市町村広報紙への広告掲載
- (キ) 機関紙「振興ちば」への広告掲載
- (ク) 平成30年度市町村・一部事務組合職員名簿への広告掲載
- (ケ) 当協会ホームページへの広告掲載

イ ハロウィンジャンボ宝くじ

- (ア) テレビでの告知（千葉テレビ）
 - <期間> 平成30年10月1日～23日の間
 - <内容> 15秒CMを8本放送
- (イ) テレビでの告知（千葉テレビ）
 - <期間> 平成30年10月1日、17日、23日（3日間）
 - <内容> 情報番組「シャキット！」内でのインフォーマーシャル
- (ウ) ラジオでの告知（ベイFM）
 - <期間> 平成30年10月1日～23日の間
 - <内容> 15秒CMを13本放送
- (エ) WEBコンテンツによる告知（Twitter）
 - <期間> 平成30年10月1日～10月23日
 - <内容> 専用広告を作成し、千葉県在住対象者へランダムに表示
- (オ) 宝くじプレゼントキャンペーン
 - <期間> 平成30年10月1日～10月23日
 - <内容> 千葉テレビ及びbayFM公式Twitterアカウントにおいて、抽せんキャンペーンを実施（各5名に宝くじ30枚をプレゼント）
- (カ) 市町村広報紙への広告掲載
- (キ) 機関紙「振興ちば」への広告掲載
- (ク) 当協会ホームページへの広告掲載

(7) 市町村広報支援事業（定款第4条第1項第7号）

市町村の広報活動を支援するため、次のとおり実施した。

ア 市町村情報システム 事業費 12,491,172 円（予算額 13,384,000 円）

千葉テレビのデータ放送を活用した「市町村情報システム」を運用し、県内市町村から県民へ発信する行政からのお知らせやトピックス、地域のイベント・観光情報などを発信した。

イ 市町村広報番組「おじゃまします市町村街かどクイズ」

事業費 43,750,044 円（予算額 43,751,000 円）

県内市町村の観光情報やイベント、歴史、文化、名勝、特色あるまちづくりなどを題材にしたクイズ形式のテレビ番組「おじゃまします市町村街かどクイズ」を制作及び放映した。

（８）市町村等の振興に関する調査研究及び資料収集並びに情報提供事業（定款第４条第１項第８号）

事業費 2,860,660 円（予算額 3,184,000 円）

県内市町村長の考えや市町村の紹介、千葉県からの情報、地域の施設情報などを発信する市町村情報誌「振興ちば」を、平成 30 年 6 月（第 22 号）、10 月（第 23 号）及び平成 31 年 2 月（第 24 号）にそれぞれ発行し、県内市町村及び一部事務組合等へ配布した。

３ その他事業

- (1) 「千葉県市町村・一部事務組合職員名簿」を作成し、県内市町村等へ配布した。
- (2) 「千葉県市町村長写真集」を作成し、県内市町村等へ配布した。

４ 諸会議の概要

（１）評議員会

区分	開催日	場 所	議 事
第 1 回 (定時)	平成 30 年 6 月 22 日	県自治会館	1 評議員の選任について 2 理事の選任について 3 監事の選任について 4 平成 29 年度事業報告及び収支決算の認定 について 以上承認
第 2 回	平成 31 年 3 月 14 日	県自治会館	1 平成 30 年度収支補正予算（第 1 号）につ いて 2 平成 31 年度事業計画について 3 平成 31 年度収支予算について 以上承認

(2) 理事会

区分	開催日	場 所	議 事
第1回 (定例)	平成30年 5月24日	県自治会館	1 理事の推薦について 2 平成29年度事業報告及び収支決算の認定 について 3 定時評議員会の開催について 以上承認
第2回 (書面)	平成30年 7月30日	—	1 理事長の選定について 2 常務理事の選定について 以上承認
第3回	平成31年 2月7日	県自治会館	1 平成30年度資金貸付事業について 2 平成30年度収支補正予算(第1号)につ いて 3 平成31年度事業計画について 4 平成31年度収支予算について 5 6 平成30年度第2回評議員会の開催につ いて 以上承認

(3) 監事監査

平成29年度事業報告及び収支決算について、平成30年5月8日に千葉県自治会館において、平成30年5月15日に富里市役所及び鋸南町役場において、それぞれ、監事の監査が行われ、いずれも適正かつ妥当であると認められた。

(4) 都道府県市町村振興協会事務局長会議

ア 平成30年7月4日、東京都千代田区「全国都市会館」で開催された。

会議では、全国協会の平成29年度事業報告及び決算報告、公益目的支出計画実施報告、評議員及び役員等の選任の報告があり、その後、総務省自治財政局地方債課長の長谷川淳二氏より「宝くじの現状と課題について」と題し講演が行われた。

イ 平成31年3月19日、東京都千代田区「全国都市会館」で開催された。

会議では、まず報告・説明事項として、平成31年度事業計画及び収支予算、(公財)全国市町村研修財団の平成31年度事業計画について報告があった。

その後、総務事務次官の安田 充氏から「地方行財政の課題」と題した講演が行われた。

(5) 関東地区都県市町村振興協会事務局長会議

平成30年11月8日から11月9日、群馬県渋川市「HOTEL 天坊」で開催された。
会議では、関東各都県協会が抱えている法人運営上の諸課題等について討議した。

(6) 関東各都県市町村振興協会事務担当者会議

平成30年7月13日、東京都千代田区「区政会館」で開催された。
会議では、関東各都県協会が抱えている実務上の問題点や疑問、今後の検討課題等について意見交換を行った。

5 役員就退任

- 平成30年4月20日 次の者が辞任
理事 伊藤 竹夫

- 平成30年4月25日 次の者が辞任
評議員 櫻井 道明

- 平成30年6月22日 次の者が役員に就任
評議員 田中 真太郎
理事 飯田 浩子
理事 清水 聖士 (同年7月30日付け理事長に就任)
理事 櫻井 道明
理事 岩田 利雄
理事 市原 重光
理事 山根 康夫 (同年7月30日付け常務理事に就任)
監事 相川 堅治
監事 白石 治和
監事 東 勝次

6 評議員、理事及び監事の名簿（平成31年3月31日現在）

評議員

氏名	役職等
井崎 義治	千葉県市長会副会長（流山市長）
田中 真太郎	千葉県市議会議長会副会長（習志野市議会議長）
相川 勝重	千葉県町村会副会長（芝山町長）
板倉 正勝	千葉県町村議会議長会副会長（長南町議会議長）
中村 教彰	元白井市長
伊藤 義文	弁護士（伊藤綜合法律事務所）

理事

氏名	役職等
清水 聖士	理事長（代表理事） 千葉県市長会長（鎌ヶ谷市長）
飯田 浩子	千葉県総務部長
櫻井 道明	千葉県市議会議長会長（佐倉市議会議長）
岩田 利雄	千葉県町村会長（東庄町長）
市原 重光	千葉県町村議会議長会長（睦沢町議会議長）
山根 康夫	常務理事（代表理事） 当協会事務局長（千葉県市長会事務局長・千葉県町村会常務理事）

（注）飯田理事は平成31年3月31日辞任

監事

氏名	役職等
相川 堅治	千葉県市長会副会長（富里市長）
白石 治和	千葉県町村会副会長（鋸南町長）
東 勝次	公認会計士（公認会計士東勝次事務所）